

## 製品別比較表

2020年4月改訂

商品名	オフロキサシン錠100mg「ツルハラ」	標準品
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	21.2円/錠	82.8円/錠
薬効分類名	合成抗菌剤/624	
組成	1錠中オフロキサシン100mg含有	
性状	白色～微黄白色のフィルムコーティング錠で、識別記号はTSU136である。 直径：約8.2mm 厚さ：約3.6mm 質量：約190mg	白色～微黄白色フィルムコーティング錠 直径： 8.1mm 厚さ： 3.8mm 質量：約204mg
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、 <u>結晶セルロース</u> 、 <u>ポリソルベート80</u> 、 <u>ヒドロキシプロピルセルロース</u> 、 <u>ステアリン酸マグネシウム</u> 、 <u>カルボキシメチルスターチナトリウム</u> 、 <u>ヒプロメロース</u> 、 <u>マクロゴール6000</u> 、 <u>タルク</u> 、 <u>酸化チタン</u> 、 <u>カルナウバロウ</u>	トウモロコシデンプン、乳糖水和物、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、ジメチルポリシロキサン、二酸化ケイ素、カルナウバロウ
効能・効果	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、らい菌、大腸菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、肺炎桿菌、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー属、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、緑膿菌、アシネトバクター属、カンピロバクター属、ペプトストレプトコッカス属、トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷および手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性症、慢性症）、精巣上体炎（副睾丸炎）、尿道炎、子宮頸管炎、胆嚢炎、胆管炎、感染性腸炎、腸チフス、パラチフス、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙嚢炎、麦粒腫、瞼板腺炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）、中耳炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、ハンセン病</p>	
用法・用量	<p>通常、成人に対して、オフロキサシンとして1日300～600mg（3～6錠）を2～3回に分割して経口投与する。ハンセン病については、オフロキサシンとして1日400～600mg（4～6錠）を2～3回に分割して経口投与する。なお、感染症の種類および症状により適宜増減する。</p> <p>ハンセン病については、原則として他の抗ハンセン病剤と併用する。</p> <p>腸チフス、パラチフスについては、オフロキサシンとして1回200mg（2錠）を1日4回、14日間経口投与する。</p>	
生物学的同等性（血中濃度の推移）	<p>健康成人男子10名に各1錠ずつ（オフロキサシンとして100mg）をクロスオーバー法によって空腹時経口投与した。両製剤の血中濃度の推移は同等であった。</p> <div style="text-align: center;"> <p>血清中オフロキサシン濃度 (ng/mL)</p> <p>時間 (hr)</p> <p>○ オフロキサシン錠100mg「ツルハラ」 □ 標準品</p> </div> <p>(mean ± S. E.、n=10)</p> <p>血清中濃度並びにAUC、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。</p>	